

2021年
4月～12月は桑園地区の臨時移転先で開館します！

- 家具と自転車の抽選販売
- ごみ減量に役立つ各種教室
- 日用品小物の譲り合いリユースコーナー
- おもちゃ病院
- エクステンジ（洋服の交換会）
- 図書の貸し出し
- ごみ減量やリユース、リサイクルに関する相談受付…など



●5階建ての建物で、北5条通に面して北向き。
2階が薄茶色、3階以上が濃いグレーの壁。
●駐車場あり。8台。

臨時移転中も、ごみ減量の実践と情報提供の場としてスタッフ一同がんばります！ぜひご利用ください！

臨時移転先
〒060-0004 札幌市中央区北4条西15丁目1-53 北5条通ビル5階
電話 671-4153(現在と同じ) 10時～18時 月曜休館(祝日の場合、翌平日振替)
【最寄り駅】●JR桑園駅より徒歩12分程度 ●地下鉄東西線西18丁目・西11丁目より徒歩15分程度

札幌市リサイクルプラザ

札幌市生涯学習総合センター(ちえりあ)の改修工事のため、2021年12月まで上記の場所にて開館します。2022年2月以降は、ちえりあ内に戻り開館する予定です。

開館時間 10:00～18:00
休館日 月曜日
(祝日の場合は翌平日)
電話 671-4153
FAX 615-5300

ちえりあ改修工事終了後の2022年2月以降に戻った後の住所、連絡先
〒063-0051
札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10
ちえりあ1階
電話 671-4153
FAX 671-4156

編集後記

今回のごみニューケーション作成にあたり、発寒工房を取材させて頂きました。時間をかけて部品を分解し、細かく分類した後、サビのついていないネジを一本ずつ、とても丁寧に磨きをかけていた姿に感動を覚えました。



今号の「ごみニューケーションさっぽろ」を読んだ感想・要望・ご意見がございましたら、メール・FAX・郵便にてお寄せください。
●E-Mail : recycle-hp@sapporo530.or.jp
メールのタイトルに「リサイクルプラザ宮の沢」と入れてください。
●郵便 : 札幌市リサイクルプラザ「ごみニューケーションさっぽろ」編集部
〒060-0004
札幌市中央区北4条西15丁目1-53 北5条通ビル5階
<http://www.sapporo530.or.jp>

P1のクイズの答えは A です。
札幌市の大型ごみは年間約11,000トン。そのうち、家具と自転車は約40万点です。2019年度に「リユース希望」で出された家具は6,738点、自転車は685台でした。

さっぽろ紙ルール
読み終わったら集団資源回収

ごみニューケーション

2021. 3. 20

発行/札幌市リサイクルプラザ指定管理者
NPO法人 環境り・ふれんず
監修/札幌市
〒060-0004 札幌市中央区北4条西15丁目1-53 北5条通ビル5階
TEL671-4153 FAX615-5300 (※2022年2月1日からは裏面参照)



さっぽろ

NO.42



ごみ減量クイズ

Q 札幌市の家庭から大型ごみとして出される家具・自転車は年間どのくらい？(リユース対象外含む)
A: 約40万点 B: 約4万点 C: 約4,000点 答えはP4

特集 まだ使える家具や自転車はリユース！

- 大型ごみを減らそう！札幌市の取り組み
- 再び誰かに使ってもらうために～リサイクルプラザ発寒工房
- リサイクルプラザ、リユースプラザでの展示販売
- 自分でもリユース、リメイク

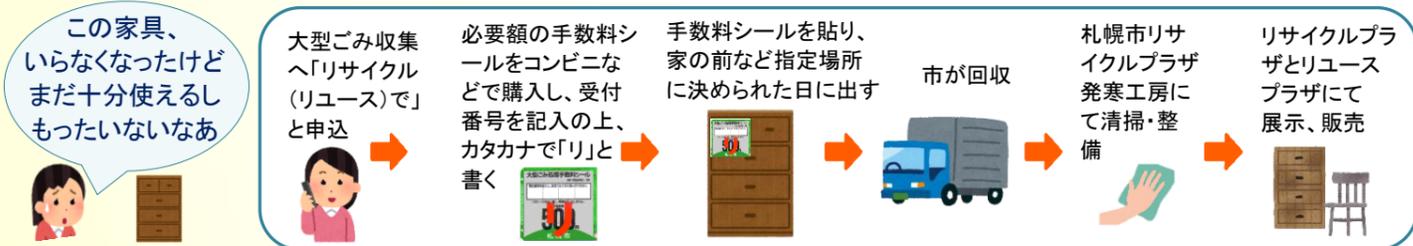


特集 まだ使える家具や自転車はリユース!

家具などを大型ごみに出すとき「まだまだ使えるのにもったいないな」と思ったことはありませんか。札幌市には、大型ごみを減らして、埋め立て地を延命化させるため、また、資源を長く有効に使うため、木製の家具や自転車を必要とする方へリユース(再利用)する仕組みがあります。

大型ごみを減らそう! 札幌市の取り組み

札幌市では、通常、大型ごみは、市内の破砕工場で破砕した後、焼却または埋め立て処分をしています。まだそのまま使える木製家具や自転車なら、ぜひ収集依頼の際、一言「リサイクル(リユース)希望」と付け加えて出してください。清掃・整備の上、「札幌市リサイクルプラザ(以下、リサイクルプラザ)」と「札幌市リユースプラザ(以下、リユースプラザ)」にて展示、販売されます。



- 対象品**
- 自転車(申し込みの前に防犯登録を抹消してください)
 - 木製家具(いす、ソファー、たんす、戸棚、テーブル、下駄箱、机、学習机など)
 - 子ども用の遊具類(木馬、歩行器、ベビーカーなど)
- 対象外**
- ✖上記以外のもの(プラスチック収納ケースやスチール製家具など)
 - ✖カビや汚れ、破損のひどいもの
 - ✖ベッド

収集依頼先 **札幌市大型ごみ収集センター**
 電話 281-8153 時間 9:00~16:30
 年末・年始を除き、土・日曜日、祝・休日も受け付けます
 (耳や言葉の不自由な方はFAX 281-4622)

通常の大型ごみと同様に手数料がかかりますが他の方に使ってもらえます。手数料:品目や大きさにより、自転車は200円または500円、家具は200円~1,300円

まだ使える家具でも、出す方からの申し出がないとリユースされないのね

再び誰かに使ってもらうために~リサイクルプラザ発寒工房

回収された家具や自転車は、発寒工房に運ばれ、家具の清掃や自転車の整備が行われます。月によって異なりますが、毎月約600点の家具と、50~60台位の自転車が入ってきます。

次の人に喜んで使ってもらえることをイメージしながら作業をしています

←自転車は一度全て分解して、部品の状態を確認しながら、組み立て直します。一般的な自転車1台につき3日位かけて整備します。

木製家具類は洗剤液を浸した布で丁寧に拭き、汚れを取り除いていきます。引き出しなどは一度は必ず、表面だけでなく、内側も全てきれいにします。→

大きな傷や汚れ、破れのある家具は残念ながら廃棄されます。

手をかけて自転車を整備することで、また誰かに乗ってもらえると思うと嬉しいですね

←動物の絵柄だった子ども用のたんすにリメイクシートを貼った

←ガタついてきた箇所を強力ボンドで補強

発寒工房では、障がいのある方や高齢の方も一緒に、日々、技術を磨きながら働いています。例えば、自転車のホイールのゆがみを直すのは熟練の方でなければ難しい作業です。



【札幌市リサイクルプラザ発寒工房】
 札幌市西区発寒 15条 14丁目 2-30
 小人数の施設見学が可能です。(電話 662-7815) **家具等の持ち込みや集荷、修理依頼は受け付けていません。**

リサイクルプラザ、リユースプラザでの展示販売

展示品はどれもお手頃。家具は1,000円~8,000円前後、自転車は5,000円前後です。自転車の価格には、防犯登録と1年間有効の傷害保険(TSマーク)の代金が含まれています。家具や自転車をお探しの方はぜひ一度利用してみてください。

	リサイクルプラザ	リユースプラザ
販売方法	全て抽選販売。抽選で残ったものは即売	家具は即売。自転車は抽選販売
展示、受付期間	毎月1日~15日(休館日除く) 引き取りは抽選後~23日12時まで(休館日の場合22日) 即売は抽選日14時~	家具は常時(1人5点まで) 自転車は抽選会翌日の日曜から抽選会前日まで(第5土曜日がある月は、第5週は自転車の展示を行いません)
抽選申込方法	展示期間中、応募用紙に記入の上、提出。来館した札幌市民の方、1人1点応募できます。	
抽選日(公開抽選)	月1回。16日(休館日の場合、翌日)10時~23日12時まで(休館日の場合22日)	月2回。第2・第4土曜日11時~翌週水曜日まで
抽選後の引き取り	購入後、自家用車などでご自分で搬出できない場合、配送業者(有料)を紹介します	
施設情報	2021年4月~12月までは臨時移転先で開館。詳細は裏面参照 【住所】札幌市中央区北4条西15丁目1-53 北5条通ビル5階 電話:671-4153 10時~18時 月曜休館(祝日の場合、翌平日)	【住所】札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10 地下鉄東西線「新さっぽろ駅」⑦・⑨番出口より徒歩約8分 駐車場完備 電話:375-1133 10時~16時 月曜休館(祝日の場合、翌平日)
備考	ご家庭で不用になった家具や自転車の収集依頼は受け付けていません。直接持ち込むこともできません。 販売した家具や自転車の売上金は、札幌市のごみ減量のための事業に使われます。	

自分でもリユース、リメイク

【他にも色々な方法でリユース】
 市の大型ごみに再利用希望で出すほか、
 ★民間のリユースショップへ買い取りを依頼
 ★ネットのフリマアプリの利用
 ★リサイクルプラザにある「ゆずります・ゆずってください情報掲示板」や、リユースプラザの「不用品のリユース情報発信コーナー」を活用
 …などの方法で、捨てずに生かすことも出来ます。

【お手入れ、リメイクのすすめ】
 今はプラスチック素材や合板などの安価な家具もたくさんありますが、本当に大切な家具なら、出来る範囲で自分で修繕したり、リメイクしたりしてみませんか?手をかけて長く使うと愛着もひとしお。



福祉用具リサイクル情報提供事業

不用になった車いすや、介護用ベッド、歩行器などを必要な方へ譲りたい場合にご連絡ください。
 お問い合わせ先
 福祉用具展示ホール
 電話 614-3345(内線426)
 FAX 614-1109